

わかやま暮らしセミナー

＼第一弾／

地域おこし 協力隊 合同説明会

[東京]オフィス2016 第294回ふるさと暮らしセミナー

現役&OB・OG
地域おこし協力隊が
本音トーク!
活動のホンネ
わかやまでの田舎暮らし
任期後はどうするの!?

募集している自治体担当者との
個別相談も実施!

海南省・紀美野町・日高川町
田辺市・那智勝浦町・新宮市

＼第二弾／

わたしの 和歌山ぐらし 「和の仕事人編」

[東京]オフィス2016 第121回ふるさと暮らしセミナー

5月
27日 金 18:45
20:45 | 28日 土 12:30
15:00

“和”歌山ならではの
仕事の話が聞ける!

地元の自配り役 集落支援員
地域ブランド“紀州備長炭”製炭士
家族で移住 現役 地域おこし協力隊員

自治体移住担当者との
個別相談会も実施!

紀美野町・田辺市
那智勝浦町・新宮市・湯浅町

会場
ふるさと回帰支援センター
東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館6階

先輩移住者ゲスト



現役 地域おこし協力隊
新宮市熊野川町
森 雄翼 さん



現役 地域おこし協力隊
那智勝浦町色川
米川 智史 さん



集落支援員(地域おこし協力隊OG)
紀美野町
小南 摩貴子 さん

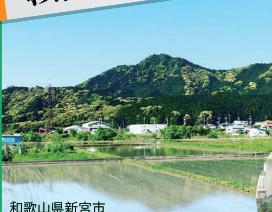


農機具修理・販売業
那智勝浦町色川
矢作 忠 さん



製炭士
新宮市熊野川町
杉本 光隆 さん

わかやまnavi ①



和歌山県新宮市

わたしのふるさと、自慢の和歌山

県土の約8割が森林の和歌山。紀伊山地は古くから神々が鎮座する特別な地域として崇められてきました。人々の暮らしも“山”とともに営まれています。伝統の技術で焼き上げる紀州備長炭は世界的にも有名!水に沈むほど重いウバメガシの伐採から炭の焼き上げまではとても過酷な一方で、江戸時代からの伝統を紡ぐやりがいのある仕事です。

わかやま定住サポートセンター 移住アドバイザー 芝 めぐみ

イベント情報・わかやま暮らしに関する情報は [WAKAYAMA LIFE](#) 検索

わかやま定住サポートセンター(東京) TEL 03-6269-9883 MAIL wakayama1@furusatokaiki.net

主催 和歌山県 共催 NPO法人ふるさと回帰支援センター

求ム! 移住者。

5月27日(金)

地域おこし協力隊合同説明会

地域おこし協力隊入門スクール 18:45~19:00

今、和歌山で地域おこし協力隊になるべき理由とは!?

地域おこし協力隊トークセッション

ーわかやま暮らし、ホンネのトコロー 19:00~19:45

現役&OB・OGが地域おこし協力隊の“やりがい”を語ります!

個別相談会 19:45~20:45

5月28日(土)

わたしの和歌山ぐらし「和の仕事人編」

和歌山ぐらし入門スクール 12:30~12:45

和歌山県庁の担当者が本日のセミナーをナビゲートします。

和の仕事人セミナー 12:45~13:30

先輩移住者が和歌山ならではのお仕事情報や
移住後の暮らしの本音などを語ります!

個別相談会 13:30~15:00



先輩移住者ゲストのご紹介



森 雄翼さん (地域おこし協力隊)

熊本県出身。奥様、2歳のお子さんと3人暮らし。移住後は農業をしていたが、平成27年8月から地域おこし協力隊に就任し、町内全集落の空き家調査や移住希望者への地域案内等、移住推進の活動を行っている。現在は古民家を借り、移住者が気軽に滞在できるゲストハウスの開業準備中。任期終了後の定住も見据えて資格取得等精力的に活動している。



米川智史さん (地域おこし協力隊) *27日のみ参加

いくつかの地域を回り、自分にあう地域の色や住む人の性質があることを感じた。それに加えて、地域を知ることができ自分の特徴を生かせる仕事はないだろうかと探していくら、色川地区の地域おこし協力隊の募集を発見。実際に足を運んでみて、仕事内容、風土、人の性質、どれも自分に合う気がしたので、移住を決意。地区の伝統継承や害獣対策に取り組む。



杉本光隆さん (製炭士) *28日のみ参加

京都府出身。元ヨットハーバー勤務。住み込みで働いていた農園での生活を通じ、熊野の魅力に惹かれて移住。「炭窯があるから焼いてみないか?」と誘われた近隣住民に師事し、製炭士の道へ。

今年に入って新宮市熊野川町へ移住し、今後は炭窯をご自身で制作して製炭土を続ける予定。



移住のきっかけ

親の故郷である関西で暮らしたい

小南摩貴子さん (地域おこし協力隊→集落支援員)

地域おこし協力隊を卒隊後、同じ職場(紀美野町役場まちづくり課)にて、集落支援員として勤務。

主な業務内容は、「きみの定住を支援する会」を通じた移住相談の対応、地域で活動する団体のサポート、町内の起業者のサポート、広報媒体(チラシ、HP等)の作成。また、個人的に、雑穀料理の講師、雑穀栽培の普及に取り組んでいる。



移住のきっかけ

昔ながらの風景に惹かれて

矢作忠さん (農機具修理・販売業) *28日のみ参加

神奈川県出身。前職のバイク屋での修理経験を活かし、地域住民の農機具を修理をするようになったことがきっかけとなり、農機具修理、販売業を起業。

生活に対する自分のスタンスを維持しながらも、地域のニーズに答える仕事に取り組んでいる。

認定NPO法人 ふるさと回帰支援センター 東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館6F



わかやま暮らしセミナー 参加申込書

参加ご希望の方は、必要事項をご記入いただき<わかやま定住サポートセンター(東京)>まで
FAXでお申し込みいただくか、メールにて必要事項をお送りください。

参加希望のセミナー

5月27日(金)
 地域おこし協力隊合同説明会

5月28日(土)
 わたしの和歌山ぐらし「和の仕事人編」

お名前	年齢	性別	男・女
ご住所		参加人数	名
電話番号	メールアドレス		

※ご提供いただいた個人情報は、移住定住関連の情報提供の目的に限り、和歌山県と関係市町村・団体で共有を行い、その目的以外には使用しません。

お問合せ・お申込み

わかやま定住サポートセンター(東京)

Tel.03-6269-9883 Fax.03-6273-4404

E-mail: wakayama1@furusatokaiki.net